

2021年3月20日緊急集会

「官製ワーキングプアの女性たち コロナ後のリアル」

ご賛同のお願い

いつもお世話になっています。

この度、標記、緊急集会「官製ワーキングプアの女性たち コロナ後のリアル」を開催することになりました。

同集会の開催趣旨・内容詳細につきましては、別添をご参照下さい。

つきましては、集会の開催にあたり、公務非正規問題や関連する課題に関心を寄せ、問題解決に向けて動いてこられた多くの団体・個人のみなさまに、お力をお貸しいただき、広く、集会を周知するとともに、たくさんの声を集め、問題解決に向けた、さらなる動きをご一緒につくっていただきたく、ご賛同のお願いを申し上げる次第です。

ご賛同いただける個人・団体におかれましては、以下の点をお願いしたく存じます。

記

1. 以下のフォーム（右のQRコード）から、賛同の登録をお願いします。

<https://forms.gle/pBs4Y67V1z6GRJpp9>



2. シンポジウム開催の積極的な広報をお願いします。

3. ご無理のない範囲で、賛同金をお寄せください。

無理のない範囲で、賛同金をお寄せください。お寄せいただいた資金は、会場利用料、オンライン環境設定支援などに係る経費にあてさせていただきます。

振込み先は、下記になります。通信欄に「0320 女性非正規賛同金」とご記入ください。

★ゆうちょ銀行口座

記号10130 番号82491561 他行からの振り込みは 店名〇一八(ゼロイチハチ)

店番 018 普通預金 口座番号 8249156

名義 トクヒ)カンセイワーキングプアケンキュウカイ

★郵便振替口座

口座記号番号00170-5-744093

NPO法人官製ワーキングプア研究会

以上

別添

2021年3月20日

緊急集会 官製ワーキングプアの女性たち コロナ後のリアル

1.趣旨

コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態となった今年度、公務現場は、新たにはじまった会計年度任用職員制度というもう一つの問題に見舞われました。日々、深刻さが増す社会のなかで、相談をはじめとするさまざまな対応に当たる公務非正規職員が、単年度毎任用という枠組みの中に置かれ、自身もまた、年度をまたいだ雇用が保障されない不安定な身分として働くことになったのです。

総務省調査では、2020年4月1日現在、非正規公務員の全体数は112万5746人で、すべての地方公務員の約3割、このうち町村は47.1%、市区は43.5%で、最も住民に身近である市区町村の職員の半分近くが非正規公務員となっています。そして、会計年度任用職員の約8割が女性(女性476,403人(76.6%)、男性145,903人(23.4%))であることも明らかになりました。

今年度は、『官製ワーキングプアの女性たち』(岩波ブックレット)、『非正規公務員のリアル』(日本評論社)の出版をはじめ、こうした公務のエッセンシャルワークの課題を取り上げた新聞、雑誌なども多く出され、シンポジウムや集会等も開かれてきました。そして、その度に、現状への強い危機感が共有されてきました。しかし、現場では、長期的な展望が描けず、低い待遇が固定化されてしまった非正規職員が、止む無く、職場を去る状況が続いているなど、その状況は一層深刻さを増しています。

こうした現状がもたらすのは、非正規職員やその職場の疲弊ばかりではありません。市民一人ひとりにとって重要な公共サービスそのものが立ち行かなくなる状況が目前に迫っています。

そこで、年度末を迎えるにあたり、私たちは、改めてこの問題の深刻さを訴え、問題解決に向けた動きを作りたいと、緊急集会を呼びかけます。この問題に関心をもつ多くの方に参加・賛同を呼び掛けます。

2.主催：

主催 同実行委員会 協力:官製ワーキングプア研究会、ビデオプレス

後援 岩波書店、日本評論社

3.開催日時

2021年3月20(土)13時30分から16時30分

4.開催場所

会場 東京ウィメンズプラザ 第一会議室 (主に関係者のみ)

YouTube ライブ配信 URL:<https://youtu.be/YdEE0IvC8Dg>

5.プログラム (詳細調整中 発言希望がある方は是非、下記連絡先までご連絡ください)

◆基調報告:官製ワーキングプアの女性たちのコロナ後

竹信三恵子さん・上林陽治さん

◆現場からの報告

婦人相談員／女性関連施設職員／ハローワーク非常勤職員／民間シェルターほか

◆リレートーク:官製ワーキングプア問題を社会全体で考えるために

7. お問い合わせ先

緊急集会「官製ワーキングプアの女性たち コロナ後のリアル」実行委員会

メールアドレス：hiseiki.koumu@gmail.com